

## 第 4 章 集計表

質問 1-回答者の役職を教えてください。

n=385

役職	回答数	割合
① 施設管理者	57	14.81%
② 看護管理者	244	63.38%
③ 人事採用担当者	68	17.66%
その他	14	3.64%
無回答	5	1.30%
	385	

質問 2-施設種別を選択してください。

n=385

施設種別	回答数	割合
① 病院（急性期中心）	108	28.1%
② 病院（回復期中心）	28	7.3%
③ 病院（慢性期中心）	45	11.7%
④ 病院（ケアミックス型）	33	8.6%
⑤ 精神科病院	22	5.7%
⑥上記①～⑤以外の病院	9	2.3%
⑦ 有床診療所	42	10.9%
⑧ 無床診療所	90	23.4%
⑨ 助産院	6	1.6%
その他:	1	0.3%
無回答	1	0.3%
	385	

質問 3-許可病床数を教えてください。

n=385

病床数	回答数	割合
500 以上	20	5.2%
499～200	76	19.7%
199～20	151	39.2%
1～19 床	46	11.9%
無床診療所	90	23.4%
無回答	2	0.5%
総計	385	100.0%

質問 4-看護補助者の導入についてお聞かせください。

n=385

看護補助者の導入状況	回答数	割合
① 導入（雇用）している	280	72.7%
② 導入しているが応募が無い	9	2.3%
③ 導入していない	96	24.9%
	385	100.0%

質問 5-看護補助者を導入した理由（導入時の課題）を教えてください。（あてはまるもの全て）

n=289

看護補助者を導入した理由	回答数	割合
① 看護ケアの質向上	190	65.7%
② 効率性の向上（タスクシェアの推進）	202	69.9%
③ 看護師の業務負担の軽減（タスクシフトの推進）	255	88.2%
④ 看護師不足（労働力の確保）	100	34.6%
その他:	19	6.6%
無回答	2	0.7%
	289	

質問 6-看護補助者を導入した時期を教えてください。

n=289

導入時期	回答数	割合
1950 年代以前	4	1.4%
1950 年代	5	1.7%
1960 年代	6	2.1%
1970 年代	10	3.5%
1980 年代	30	10.4%
1990 年代	28	9.7%
2000 年代	41	14.2%
2010 年代	45	15.6%
2020 年代	30	10.4%
不明	90	31.1%
総計	289	100.0%

質問 7-看護補助者の導入により、課題解決の効果はありましたか？

効果	回答数	割合
① 効果あった	201	69.6%
② やや効果があった	70	24.2%
③ あまり効果が無かった	4	1.4%
④ 効果なかった	2	0.7%
無回答	12	4.2%
	289	

質問 8-外国人看護補助者の導入についてお聞かせください。

n=289

外国人看護補助者	回答数	割合
① 導入（雇用）している	129	44.6%
② 導入しているが応募が無い	11	3.8%
③ 導入していない	149	51.6%
	289	

質問 9-外国人看護補助者の導入にあたり重視した（している）点を教えてください。

（あてはまるもの全て）

n=140

重視した（している）点	回答数	割合
① 言語能力	121	86.4%
② コミュニケーション能力	0	0.0%
③ 文化適応力	82	58.6%
その他:	12	8.6%
無回答	6	4.3%
	140	

質問 10-外国人看護補助者の導入にあたり配慮している点を教えてください。

（あてはまるもの全て）

n=140

配慮している点	回答数	割合
① 言語サポート	92	65.7%
② 文化への理解	90	64.3%
③ 労働環境や（寮など）生活環境の整備	62	44.3%
④ コミュニケーションの促進	105	75.0%
⑤ メンタルヘルスサポート	54	38.6%
⑥ スキルアップ支援	63	45.0%
その他:	6	4.3%
	140	

質問 11-看護補助者の採用において、どのような人材を求めていますか？（あてはまるもの全て）

n=289

人物像	回答数	割合
① 患者対応が丁寧で、共感力が高い人材	260	90.0%
② チームワークを重視する人材	242	83.7%
③ 体力があり、柔軟に対応できる人材	228	78.9%
④ 医療の現場に興味を持ち、成長意欲が高い人材	159	55.0%
⑤ 責任感が強く、誠実な人材	236	81.7%
⑥ 基本的な衛生管理や看護ケアのスキルがある人材（経験者など）	123	42.6%
⑦ 看護補助者向けの教育・研修受講者や資格保有者（介護系資格など）	85	29.4%
⑧ 定年退職後の看護職	23	8.0%
⑨ 資格や経験は問わない	129	44.6%
その他:	10	3.5%
	289	

質問 12-雇用・活用する際に工夫した（している）点があれば教えてください。

（あてはまるもの全て）

n=289

工夫した（している）点	回答数	割合
① 面接での適性確認	221	76.5%
② 職務内容の明確化と事前説明	197	68.2%
③ 応募者への採用試験の導入	24	8.3%
④ 職場見学の実施	178	61.6%
⑤ O J Tの充実	200	69.2%
⑥ 定期的なスキルアップ研修の実施	147	50.9%
⑦ 看護師や他スタッフからのメンター制度の導入	45	15.6%
⑧ 看護業務に関連した資格取得の支援	52	18.0%
⑨ フレキシブルなシフト制度	138	47.8%
⑩ 職場内のコミュニケーション促進（例：定例会議や懇親会の実施）	159	55.0%
⑪ ストレスケアや相談窓口の設置	96	33.2%
⑫ 休憩スペースの確保	146	50.5%
⑬ 業務マニュアルの整備や活用	230	79.6%
⑭ 看護師との役割分担の明確化	233	80.6%
⑮ 業務プロセスの見直しと簡略化	104	36.0%
⑯ I C Tの活用による業務の効率化	19	6.6%
⑰ 正社員登用制度の導入	143	49.5%
⑱ 定期的な業績評価と昇給	124	42.9%
⑲ 感謝や成果のフィードバック（例：表彰制度）	81	28.0%
⑳ 福利厚生（例：食事補助、育児・介護支援）の強化	121	41.9%
㉑ 工夫はしていない	3	1.0%
その他:	17	5.9%
	289	

質問 13-貴院での看護補助者の呼称を教えてください。

n=289

呼称	回答数	割合
① 看護補助者	115	39.8%
② 看護助手	89	30.8%
③ 看護アシスタント	5	1.7%
④ ナースエイド	18	6.2%
⑤ ケアワーカー	33	11.4%
⑥ ヘルパー	22	7.6%
その他:	36	12.5%
	289	

質問 14-貴院の看護職と看護補助者の雇用形態と人数を教えてください。(令和7年5月1日現在)

n=284

	雇用形態	日本人		外国人	
		人数	割合	人数	割合
看護職	常勤	43,678	91.0%	257	86.2%
	非常勤 (パート・アルバイト)	3,867	8.1%	37	12.4%
	派遣	452	0.9%	4	1.3%
	その他	27	0.1%	0	0.0%
	合計	48,024		298	
看護補助者	常勤	4,566	54.5%	527	74.1%
	非常勤 (パート・アルバイト)	2,064	24.6%	83	11.7%
	派遣	1,714	20.4%	88	12.4%
	その他	39	0.5%	13	1.8%
	合計	8,383		711	

質問 15-貴院の看護補助者の勤務形態と人数を教えてください。

(令和7年5月1日現在)

n=274

勤務形態	日本人		外国人	
	人数	割合	人数	割合
日勤のみ	4,017	57.5%	248	35.1%
夜勤のみ	624	8.9%	17	2.4%
2・3交代制	2,351	33.6%	441	62.5%
合計	6,992		706	

質問 16-看護補助者の平均勤続年数を教えてください。

n=247

平均勤続年数	回答数	割合
～1年	9	3.6%
1～3年	47	19.0%
4～6年	78	31.6%
7～9年	60	24.3%
10～12年	36	14.6%
13～15年	9	3.6%
16～18年	5	2.0%
19～21年	1	0.4%
22年以上	2	0.8%
総計	247	100.0%

質問 17-看護補助者が行っている具体的な業務を教えてください。(あてはまるもの全て)

n=289

具体的な業務	回答数	割合
① 病床及び病床周辺の清掃・整頓	255	88.2%
② シーツ交換やベッドメイキング	256	88.6%
③ リネン類の管理	242	83.7%
④ 処置・検査等の伝票類の準備、整備	98	33.9%
⑤ 診療に必要な書類の整備、補充	100	34.6%
⑥ 診察に必要な器械・器具等の準備、片付け	185	64.0%
⑦ 診療材料の補充、整理	196	67.8%
⑧ 入退院・転出入に関する業務など	146	50.5%
⑨ 入院、検査、病棟移動のための搬送	219	75.8%
⑩ 見守り	220	76.1%
⑪ 食事介助	215	74.4%
⑫ 口腔ケア	165	57.1%
⑬ シャワー、入浴介助	217	75.1%
⑭ 洗髪	184	63.7%
⑮ 手浴、足浴	167	57.8%
⑯ 温罨法、冷罨法	76	26.3%
⑰ 洗面と整容	188	65.1%
⑱ 清拭	211	73.0%
⑲ 寝衣交換、おむつ交換	226	78.2%
⑳ 体位変換	205	70.9%
㉑ 排泄介助	213	73.7%
㉒ 膀胱内留置カテーテルのバッグに溜まった尿の破棄	117	40.5%
㉓ 配下膳	235	81.3%
その他:	20	6.9%
無回答	1	0.3%
	289	

質問 18-看護補助者の採用において、現在活用している採用ルートを教えてください。

(あてはまるもの全て)

n=289

採用ルート	回答数	割合
① ハローワーク	182	63.0%
② ナースセンター（都道府県看護協会による無料職業紹介事業）	48	16.6%
③ ホームページやSNS	213	73.7%
④ WEB 広告	39	13.5%
⑤ 新聞・折込み広告	13	4.5%
⑥ 院内・院外の張り紙（求人チラシの掲出）	35	12.1%
⑦ 派遣事業者	129	44.6%
⑧ 有料職業紹介事業者	101	34.9%
⑨ 口コミ・職員の紹介	103	35.6%
⑩ 定年退職後の再雇用	76	26.3%
⑪ 採用イベント（例：就職説明会）	29	10.0%
⑫ 外国人雇用を専門とするエージェント	37	12.8%
その他:	21	7.3%
無回答	1	0.3%
	289	

質問 19-看護補助者の充足状況を教えてください。

n=289

充足状況	回答数	割合
① 充足している	30	10.4%
② おおむね充足している	87	30.1%
③ やや不足している	90	31.1%
④ 不足している	82	28.4%
	289	

質問 20-今後、採用を希望する（予定している）看護補助者の人数を教えてください。

n=241

採用希望人数	人数	割合
常勤	713	58.3%
非常勤	395	32.3%
派遣	114	9.3%
	241	1,222 人

質問 21-看護補助者に対する教育・研修の実施状況を教えてください。

n=289

実施状況	回答数	割合
① 定期的に実施している	169	58.5%
② 不定期だが実施している	95	32.9%
③ 実施していない	25	8.7%
	289	

質問 22-貴院で実施している、または実施予定の看護補助者向けの教育・研修内容を教えてください。(あてはまるもの全て)

n=289

教育・研修内容	回答数	割合
① 医療チームにおける看護補助者の役割	210	72.7%
② 看護補助者の業務範囲と業務内容	227	78.5%
③ 看護補助者に求められる倫理	181	62.6%
④ 医療安全	257	88.9%
⑤ 感染予防	263	91.0%
⑥ 労働安全衛生	141	48.8%
⑦ 患者・家族とのコミュニケーション	154	53.3%
⑧ 身体の清潔に関する業務	167	57.8%
⑨ 排泄に関する業務	185	64.0%
⑩ 食事に関する業務	177	61.2%
⑪ 安全安楽に関する業務	158	54.7%
⑫ 移動・移送に関する業務	183	63.3%
⑬ 実施する予定はない	14	4.8%
その他:	23	8.0%
無回答	1	0.3%
	289	

質問 23-外部団体による開催を希望する看護補助者向けの教育・研修内容を教えてください。

(あてはまるもの全て)

n=241

教育・研修内容	回答数	割合
① 医療チームにおける看護補助者の役割	98	33.9%
② 看護補助者の業務範囲と業務内容	77	26.6%
③ 看護補助者に求められる倫理	113	39.1%
④ 医療安全	98	33.9%
⑤ 感染予防	92	31.8%
⑥ 労働安全衛生	76	26.3%
⑦ 患者・家族とのコミュニケーション	87	30.1%
⑧ 身体の清潔に関する業務	64	22.1%
⑨ 排泄に関する業務	67	23.2%
⑩ 食事に関する業務	68	23.5%
⑪ 安全安楽に関する業務	72	24.9%
⑫ 移動・移送に関する業務	70	24.2%
⑬ 開催を希望する研修はない	126	43.6%
その他:	18	6.2%
	289	

質問 24-外部団体による研修を開催する場合、参加しやすい研修形式を教えてください。

(あてはまるもの全て)

n=289

研修形式	回答数	割合
① 対面形式 (講義などのリアル形式)	110	38.1%
② オンライン形式 (ウェビナー、Web 会議システムなど)	110	38.1%
③ オンデマンド形式 (録画済みコンテンツの視聴など)	160	55.4%
④ ハイブリッド形式 (対面+オンラインの併用)	83	28.7%
その他:	15	5.2%
無回答	14	4.8%
	289	

質問 25-研修内容の理解を深めるために、どのような工夫が効果的だと考えますか？

(あてはまるもの全て)

n=289

	回答数	割合
① 実技や実践を交えた学習	231	79.9%
② グループワークやディスカッション	156	54.0%
③ 質問しやすい環境の整備 (リアルタイムでの質疑応答など)	127	43.9%
④ 資料の事前配布や録画視聴の利用	135	46.7%
⑤ フィードバックやフォローアップの提供	123	42.6%
その他:	3	1.0%
無回答	4	1.4%
	289	

質問 26-看護補助者を導入するうえでの課題があれば教えてください。

(あてはまるもの全て)

n=289

入するうえでの課題	回答数	割合
① 求人応募が少ない	200	69.2%
② 応募者のスキルや経験が不十分	114	39.4%
③ 給与や待遇が応募者の期待に達しない	148	51.2%
④ 希望する労働時間やシフトを提供できない	26	9.0%
⑤ 教育・研修プログラムが整備できない	47	16.3%
⑥ 指導できる職員がいない (人材育成を任せられる職員がいない・不足している)	68	23.5%
⑦ 業務に必要な、スキル習得のための時間 (研修時間) が確保できない	69	23.9%
⑧ 看護師や他職種との役割分担が不明確	19	6.6%
⑨ 業務量が多すぎる (業務過多)	30	10.4%
⑩ 職場内コミュニケーションの不足	47	16.3%
⑪ サポート体制や信頼関係が不十分 (メンター制度の不備など)	42	14.5%
⑫ 離職率が高い	57	19.7%
⑬ 評価制度や支援体制が整備できていない (キャリアアップの仕組みなど)	57	19.7%
⑭ 職場環境や安全衛生に関する取組みが不十分	13	4.5%
⑮ 導入に伴う費用負担や組織内での理解不足	28	9.7%
⑯ 導入に関する課題は特に感じていない	20	6.9%
その他:	16	5.5%
	289	

質問 27-外部からのサポートにおいて必要な課題や要望があればお聞かせください。

(あてはまるもの全て)

n=289

必要な課題や要望	回答数	割合
① 人材の紹介	172	59.5%
② 求人情報を作成するサポート	60	20.8%
③ 就職説明会などの機会の提供	92	31.8%
④ 研修プログラムの提供や教育体制の整備を通じたスキルアップ支援	82	28.4%
⑤ アウトリーチ的支援 (例: 訪問型の支援)	18	6.2%
⑥ 補助金制度などについての情報提供	128	44.3%
⑦ 特に要望は無い	46	15.9%
その他:	2	0.7%
無回答	1	0.3%
	289	

質問 28-看護補助者の導入（雇用・活用・定着）に関して、東京都ナースプラザへのご意見や要望があればお聞かせください。

詳細は、資料参照

質問 29-看護補助者の導入を検討したことがありますか？

n=96

看護補助者の導入について	回答数	割合
① 検討したことがあるが導入しなかった	14	14.6%
② 検討したことがない	74	77.1%
③ 現在検討している	6	6.3%
無回答	2	2.1%
	96	

質問 30-看護補助者を導入しない（しなかった）理由を教えてください。（あてはまるもの全て）

n=96

導入しない（しなかった）理由	回答数	割合
① 看護補助者を必要とする業務がない	50	52.1%
② 看護補助者の役割を既存スタッフで十分対応できている	52	54.2%
③ 適切な人材が見つからない	11	11.5%
④ 労働環境の整備が難しい	7	7.3%
⑤ 導入に伴う費用負担や組織内での理解を得るのが難しい	10	10.4%
⑥ 業務の効率性が低下する	6	6.3%
⑦ チームのコミュニケーションに問題が生じる	1	1.0%
⑧ 患者ケアの質が低下する	3	3.1%
⑨ フォロー体制（教育・研修）の整備が難しい	12	12.5%
その他:	15	15.6%
無回答	1	1.0%
	96	

質問 31-将来的に看護補助者を導入する可能性について、どのように考えていますか？

n=96

導入する可能性	回答数	割合
① 非常に可能性が高い	0	0.0%
② ある程度可能性が高い	11	11.5%
③ どちらともいえない	22	22.9%
④ あまり可能性がない	36	37.5%
⑤ 全く可能性がない	26	27.1%
無回答	1	1.0%
	96	